

# はじめに

宇宙科学情報解析シンポジウムについて

2015年2月13日

JAXA/ISAS学際科学研究系

海老沢 研

# 宇宙科学情報解析シンポジウムの経緯

- 1993年4月、**宇宙科学企画情報解析センター (PLAINセンター)**が設立
  - Center for **PL**Anning and **IN**formation Systems
  - 毎年、**PLAINセンターシンポジウム**を開催
- 2008年度、**科学衛星運用・データ利用センター (Center for Science satellite Operation and Data Archive; C-SODA)**が設立
  - 同時に「**宇宙科学情報解析研究系**」が発足
- 2012年度、**学際科学研究系**が発足
  - 学際科学研究系において「**情報解析**」研究に関わるメンバーがC-SODAに属し、データアーカイブ関連業務に従事
  - これらのメンバーが中心となって、シンポジウムを開催

# 宇宙科学情報解析シンポジウムの経緯

- 背景：
  - 観測装置と計算機の大型化
  - データ処理、解析の複雑化
- 開催主旨：
  - 宇宙科学データに関する新しい処理・解析・利用の手法、データベース技術やそれを応用したシステムの構築・運用技術など、宇宙科学、情報科学、情報技術にまたがる研究開発をテーマとした発表を広く集める
  - 関連分野の研究者、技術者の中で情報交換、議論

# 「宇宙科学情報解析論文誌」の出版

- シンポジウムの収録を中心に、上記のテーマに沿った査読論文を収録
- JAXA 技術資料として紙媒体およびオンライン (JAXAレポジトリ) で出版
- 論文毎のページとPDFが設定される
- **本年度のシンポジウムの集録を中心に第5号を出版予定**

# その他

- 発表資料をUSBメモリーで集めます
  - シンポジウムのHPから公開予定
  - 公開できる部分だけで結構ですのでご協力ください
- 無線LANが使えます
- 昼ご飯は食堂、生協または所外で
- **懇親会(G棟3階、18時から):**
  - まだ申し込み受け付けます。
  - 会費(3,000円)は休み時間に吉田秘書まで
  - 懇親会場(G棟)は常時施錠されているので注意
- **淵野辺駅行きの宇宙研シャトルバス:**
  - 16:30から20:30まで、毎時0分と30分